

がんばろう！商店街事業 - 第 2 弾 -

事業者情報

【法人格を持たない商店街等組織の場合】

事業者名（代表事業者）	●●商店街振興組合
該当事業者名 ※連携応募の場合のみ	●●商店会

1) 組織名 ※定款等に記載の正式名称を記入してください。

●●商店会

2) 組織の設立年月日

●●●●年 ●月 ●日

3) 組織の加盟店舗数（組合員数等）

合計 ●● 店

4) 組織の概要

●●商店会は、●●年に結成した非法人の任意団体であり、来街のための環境整備やイベント事業、商品券発行事業などを行っている、●●商店街の活性化を目的とした団体である。
 ●●年に設立して、●●年間の歴史を誇り、地元住民や観光客が訪れる商店街として発展し、今でも地域に根差した取組を積極的に行っている。
 近年、●●によって組合員が増加傾向にあり、●●年に●●であった組合員数が、現在●●まで増加している。

5) 商店街等でのまちづくりや商業活性化の担い手としての活動実績・活動状況

- ①●●事業（平成 27 年～）
 市内 5 つの商店街において、●●フェスティバルを実施。
 初開催の平成 27 年度以降、毎年恒例のイベントとして毎年●●人以上が参加している。
- ②●●事業（平成 30 年～） ※中小企業庁●●補助金を使用
 市内商店街の来街者へのアンケート調査による消費者ニーズの分析事業
 （アンケート調査の結果はホームページ●●にて公開中）
- ③●●事業（令和 3 年） ※●●市●●補助金事業を活用
 ●●商店街の空き店舗を活用した保育施設や交流スペースの設置・運営

6) 過去の「がんばろう！商店街事業（旧：Go To 商店街事業）」への申請・採択状況

① 申請及び審査結果 ※連携で申請した場合も含む。

- 月●日申請（先行募集）⇒ 不採択
- 月●日申請（通常募集）⇒ 採択

② 実施結果 ※採択された事業者のみ

事務局との契約締結時に計画していた4つのイベントのうち、1事業（●●マルシェ事業）については全日程で予定通り実施できたが、残りの3事業（●●スタンプラリー事業、まちゼミ事業、●●事業）については、緊急事態宣言に伴い、事務局から「請負業務中止決定通知書」が通知され、全日程の開催を中止した。

7) 支援を受ける地方公共団体

●●市

8) 支援対象区域（商店街等）の概況

① 支援対象区域の特徴（立地環境や来街者等）

●●商店街は●●駅から●m・徒歩●分に位置する、●市の玄関口ともいえる中心的な商店街である。商店街は飲食店●店舗、物販店●●店舗（日用雑貨品店●店舗、薬局●店舗、服飾店●店舗）、サービス店●店舗（マッサージ店●店舗、ネイル店●店舗）等、計●●店舗で構成されており、創業●●年の和菓子屋等も残るなど、昔ながらの地域住民密着型の商店街である。来街者の多くは●●であり、●●を●●である。また、駅の近くに位置することから、平日には通勤・通学者によりサラリーマンや学生等も多く訪れているが、学校・仕事が休みになる土日祝日には人通りが途絶えてしまう傾向にあり、休日の来街者確保が課題となっている。

② 支援対象区域が抱える課題

●●商店街は、地域住民への情報発信について、昔から紙媒体での告知が主で、デジタル化に対応できていない状況であり、地域住民へ商店街の魅力を十分に発信できていない。その結果、商店街を訪れる顧客は●年前と比較して約●●%減少しており、特に若者が訪れる機会が減っている。商店街の魅力を、●●を使い発信することによって、新たな顧客である若者をいかに商店街に呼び込むことができるかが本商店街の最大の課題となっている。

③ 現在取り組んでいる事業や将来のビジョン

●●商店街は、四季に応じて様々なイベントを実施しており、夏には「●●商店街夏祭り」、冬には「●●商店街年末祭」等を開催している。また、子どものころから商店街に慣れ親しんでもらうため、近隣の小学校と各商店で連携し、小学生の職業体験についても積極的に取り組んでおり、各イベント開催時には多くの方々が訪れるが、恒常的な来街者増にはつながっていない状況にある。このような状況を踏まえて、●●年に●●の協力のもと、●●商店街再生プロジェクトチームを結成。今まで取り組んできた地域とのつながりを生かしつつ、新規顧客を呼ぶための情報発信活動を若手中心に推進しており、地域外への周知も試みている。将来的には、恒常的な来街者増につなげ、●●な商店街になることを目標としている。

④ 地域住民が支援対象区域に求めている役割、ニーズ等

●●に実施した地域住民をターゲットとしたアンケート調査の結果、●●商店街に求められているニーズについて、●●などの、本商店街ならではの●●であるという結果が分かった。また、地元学生の協力を得て実施した●●会議において、「●●商店街の10年後」をテーマにディスカッションした結果、●●を今後どのようにして次の時代に残していくかという課題が新たに見つかった。

<宣誓・同意事項> ※本書類の提出をもって宣誓事項に同意したものといたします。

- ・ 本事業への応募について、組織内で合意形成が図れていることを確約いたします。
- ・ 日本に拠点を有する者であることを確約いたします。
- ・ 反社会的勢力等、またはそれに関わる組織等ではないことを確約いたします。

※連携応募の場合、全ての事業者分について、それぞれ提出が必要です。

※別添の記入例をご参照のうえ、ご記入をお願いいたします。